市報
昭和63年
10月16日
第1129号
にいがた
発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866
編集 企画部広報課
印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（8月末現在）

人口	473,569 人
男	230,042 人
女	243,527 人
世帯数	157,778 世帯

病院と特養ホームの中間施設
「にいがた園」があす17日オープン

特殊浴槽の操作を真剣に学ぶ「にいがた園」の介護職員たち

急速に到来する高齢化社会に備え、七十歳以上の寝たきり老人や中度の痴呆（ちほう）性老人などを対象として、医療と日常生活面でのサービスを行う老人保健施設「にいがた園」（鳥屋野四五一一六）が、医療法人「仁成会」とその中央病院に併設され、入所百人（うち短期四人）、通所八人で、あす十七日にオープンします。

この施設は、医療を担当する病院と生活面を担当する特別養護老人ホームとの中間的な性格を持つことから、一般には中間施設といわれているもので、市内での開所は初めて。

建物は鉄筋コンクリート造り四階建て、延べ床面積約三千百平方メートルで、建設費は六億四千万円。このうち市では四千万円を補助しています。

できるだけ明るく、開放的に、と工夫の凝らされた施設は、一階に通所者の部屋、機能訓練室、食堂、特殊浴室などが配置され、二、三階には入所者の居室、四階が痴呆性老人の居室となっています。診察室は三階、また各階には談話室も設けられています。

入所者と通所者には、常勤の医師一人のほか、看護婦など計四十二人のスタッフであたります。

入所などの申し込み にいがた園（☎283－0377）へ

▽入所者・条件

対象 ①寝たきりか、これに準ずる状態の老人②痴呆性老人――で、入院治療の必要はないが、在宅での療養が困難な七十歳以上の人。※障害を持ち、市長の認定を受けた場合は六十五歳から六十九歳の人でも利用可。いずれも老人保健医療受給者証（老人手帳）が必要です。

利用料 月五、六万円程度

▽短期入所（ショートステイ）

一般の入所と同じ取り扱いです。介護疲れからの一時的な解放、病気、冠婚葬祭などの時にご利用下さい。

受け入れ数 四人

受け入れ期間 二週間を限度

利用料 一日二千円程度

▽通所（デイ・ケア）

朝晩、介護する家族が施設へ送り迎えし、日中の間、施設を利用していただきます。

受け入れ数 一日八人程度

利用時間 午前九時から午後三時ころまで

利用料 一日千五百円程度

看護婦などを募集
申し込みは22日まで

◇**募集職種** 看護婦・看護士、助産婦、市立看護専門学校の専任教員

〈看護婦・看護士〉

受験資格 昭和三十三年四月二日以降に生まれた女性で、次のいずれかに該当する人

㋐看護婦・看護士免許取得者

㋑保健婦助産婦看護婦法による看護婦学校または看護婦養成所を来年三月三十一日までに卒業する見込みの人で、看護婦または看護士免許を取得する見込みの人

〈助産婦〉

受験資格 昭和三十三年四月二日以降に生まれた女性で、次のいずれかに該当する人

㋐看護婦・看護士免許取得者

㋑保健婦助産婦看護婦法による看護婦学校または看護婦養成所を来年三月三十一日までに卒業する見込みの人で、看護婦または看護士免許を取得する見込みの人

〈市立看護専門学校の専任教員〉

受験資格 昭和三十三年四月二日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人

㋐看護教員免許取得者で、臨床経験三年以上の人

㋑看護教員養成講習を終了している人、または来年三月三十一日までに終了見込みの人

○**試験日** 十二月三日（土）

○**試験会場** 新潟市民病院

○**試験内容** 面接、小論文

◇**試験業内申込用紙** 人事課（〒951西堀通六－八六六本庁舎二階）で差し上げます。

対象 昭和五十七年四月二日から五十八年四月一日までに生まれたお子さんです。

申し込み期間 十月二十二日までの午前八時半から午後五時（土曜日は正午まで、日曜日は休み）※郵送による申し込みは十月二十二日の消印有効

申し込み・問い合わせ 人事課（☎内線246・247番）

○**試験会場** 新潟市民病院

○**試験内容** 面接、小論文

○**試験日（第一次）** 十一月十三日（日）

○**試験会場** 市立明鏡高校

○**試験内容** 筆記試験（教養・専門）、適性検査

〈市立看護専門学校の専任教員〉

受験資格 昭和三十三年四月二日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人

㋐看護教員免許取得者で、臨床経験三年以上の人

㋑看護教員養成講習を終了している人、または来年三月三十一日までに終了見込みの人

○**試験日** 十二月三日（土）

申し込み・問い合わせ 人事課（☎内線246・247番）

来春小学校入学児をお持ちの方へ
「就学時健康診断通知書」を発送

来年四月に小学校へ入学するお子さんを対象に、入学にさきがけ「就学時健康診断」を行います。該当するお子さんは全員、この健康診断を受けて下さい。

対象 昭和五十七年四月二日生まれのお子さんです。

発送 入学予定のお子さんの保護者あてに、今月二十日に郵送します。二十六日ころまでに通知書が届かない場合は保健給食課へご連絡下さい。

この通知書が届きましたら、できるだけ早く、遅くとも十一月二日までに指定された小学校へ通知書を持参し、健康診断に必要な手続きを行って下さい。

健康診断の実施日時 指定された小学校で、健康診断の手続きをされる際にお知らせします。病気やその他の理由により健康診断を受けることができない場合は、早めに学校に相談して下さい。

問い合わせ 保健給食課（分庁舎四階、☎225－0028）へ

きょう16日、市体育館で
楽しい「農林水産フェスティバル」
時間 午前10時～午後3時
主な催し物 農畜産物・鮮魚の即売、図画・作文コンクール作品展示、おにぎり無料進呈、もちつきと試食、金魚すくい、ひょうご無料配布、ほか

「広報テレビ番組」

10月16日㈰ **さわやか新潟**（BSN午前8時15分～同30分）「今語ろうふるさとつくろう新潟21／～新潟市制100周年記念事業概要まとまる～」

新潟市政ニュース（NST午前8時5分～同10分）「スポーツの秋」

にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「新潟小学校」

10月22日㈯ **すこやか新潟**（TNN午前10時55分～11時）「むし歯予防教室」

10月23日㈰ **新潟市政ニュース**（NST午前8時5分～同10分）「コイ、フナの稚魚を放流」

にいがた子どもの広場（NT21午前10時55分～11時）「桜が丘小学校」

電話案内

市役所・教育委員会	228－1000
体育課	229－6633
野球場・テニスコートの申し込み	266－8111
火災の場所を知りたいとき	224－1111
市民病院	241－5151
園芸センター	286－1034
東保健所	243－5311
石山地区保健センター	286－4450
鳥屋野地区保健センター	285－2373
北地区保健センター	259－7332
西保健所	266－5171
西地区保健センター	262－3405
坂井輪地区保健センター	260－3255
市医師会休日急患診療センター	231－4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283－3030
水道局	266－9311

くらしの1日教室
電気式調理器具を使ったメニューについて

日時 10月26日午前10時～正午
会場 中央公民館
定員 40人（応募多数の場合は抽選）
申し込み 10月17～18日までに電話で市消費生活センター（☎228－8100）へ

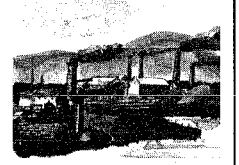
鉢花講座

日時 10月18日午後1時15分～3時15分
会場 園芸センター
テーマ シクラメン、シャコバなど
定員 先着50人
申し込み 鉢花きょう16日から電話で会場へ

電話加入権の公売

日時 10月19日午前10時～
会場 市役所701会議室（本庁舎7階）
その他 買受代金は午後1時までに現金で納付していただきます。電話局で行う権利移転手続きには住民票と印鑑が必要です。
問い合わせ 国民健康保険課（☎内線391番）へ

私の思い出 僕の夢 ⑱
新潟市制100周年 昭和64年
わが町、関屋大川前

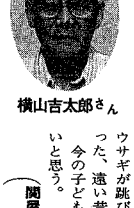


わが町関屋大川前は信濃川左岸に位置し、昭和二十九年近村合併までは市の末端で、四十戸ほどの家があり団九郎と呼んだ。

新潟硫酸などがあった工場地帯で、金鉢山を境界に一方は関屋本村、一方は青山であった。堀割排水路で日本海と結ばれ、町裏は新潟競馬場、松林を経て砂防林、海岸となっている。

昔、街道筋で悪者よけに団九郎という剛の者がおったところから、団九郎と呼称したそうだ。

大正八、九年ころ、まだランプ生活でホヤのすす取りが一日の仕事だった当時、バスも通わぬ町外れの三差路わきに、団九郎茶屋があった。農家の朝市に行き来する人の休み所で、ニシンの甘煮を売っていた。夜中に、荷車の音に目を覚まされたものだ。


横山吉太郎さん

雨季ともなると信濃川は暴れ川に変わり、川岸は崩れて泥渦巻となって、ザーザー音を立て流れる様は、年に一回はあった。

坂井輪のたんぼは冬になると一面水が張ってスケート場になり、坂井の大曲まで滑りに行った。夏ともなれば堀割でトンボ取りやフナ、ボラのつかみ取り…。思い出は尽きない。競馬場もよい遊び場だった。

ヒバリのさえずりを上に聞きながら遊び回っていると、ウサギが跳び出したこともあった、遠い昔話。

今の子どもたちにも見せたいと思う。

（関屋恵町在住・74歳）